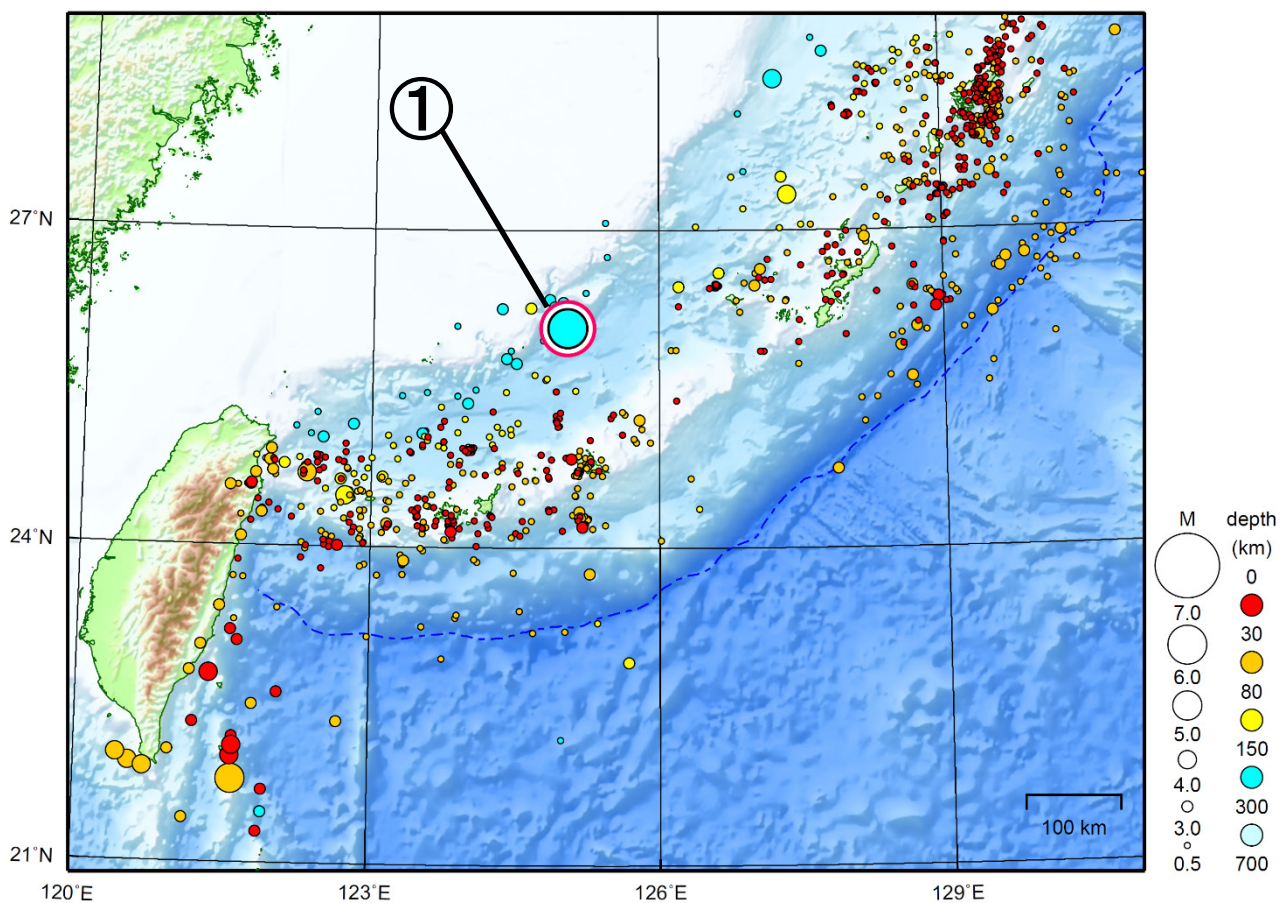


# 沖縄地方

2021/03/01 00:00 ~ 2021/03/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

- ① 3月27日に宮古島北西沖でM6.2の地震（最大震度2）が発生した。

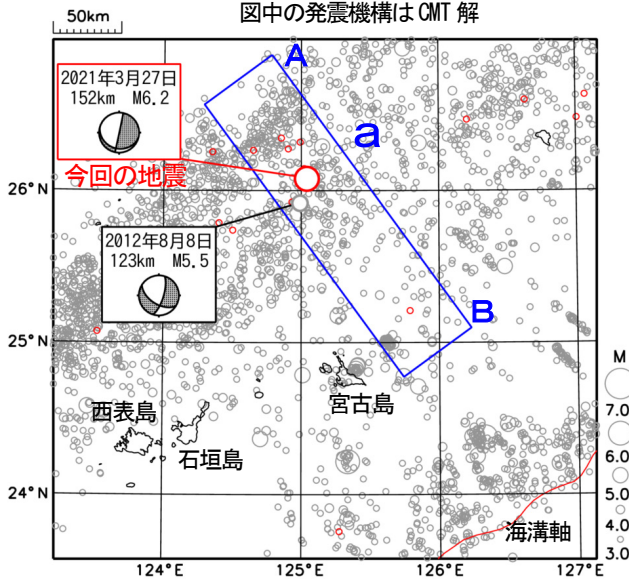
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

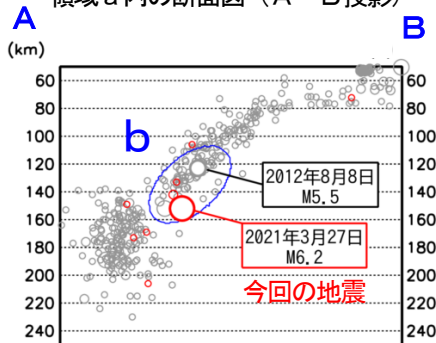
# 3月27日 宮古島北西沖の地震

震央分布図

(2000年7月1日～2021年3月31日、  
深さ50～250km、 $M \geq 3.0$ )  
2021年3月の地震を赤く表示  
図中の発震機構はCMT解



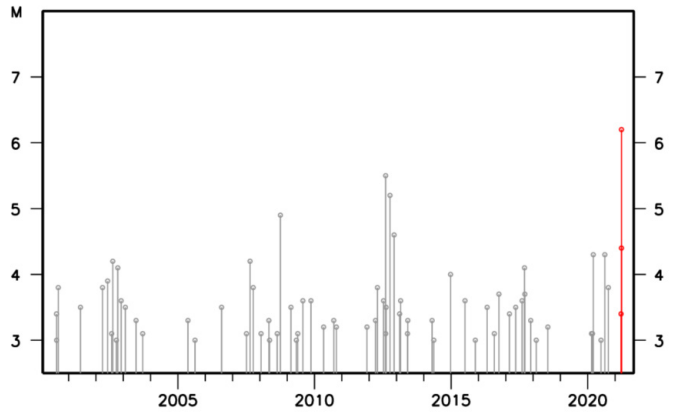
領域a内の断面図 (A-B投影)



2021年3月27日07時02分に宮古島北西沖の深さ152kmでM6.2の地震 (最大震度2) が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構 (CMT解) は、フィリピン海プレートが沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

2000年7月以降の活動をみると、この地震の震源付近 (領域b) では、2012年8月8日にM5.5の地震 (最大震度2) が発生しているが、M6.0以上の地震は今回が初めてである。

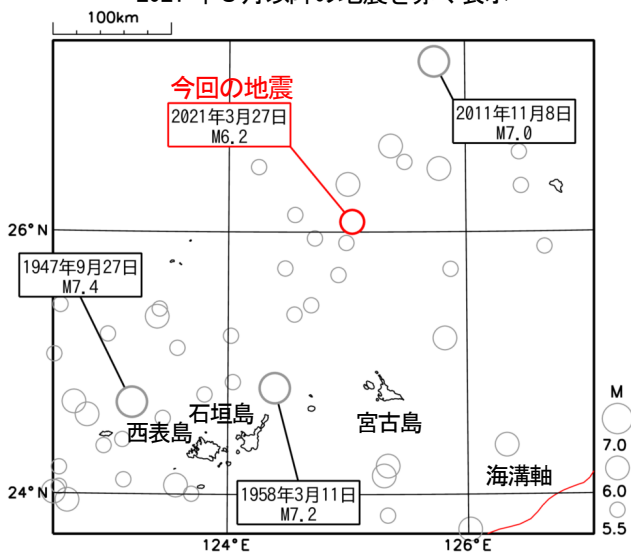
領域b内のM-T図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺では、過去にM6.0以上の地震が時々発生しており、1947年9月にはM7.4の地震 (最大震度5) が発生し、先島諸島で死者5人のほか、地割れや落石、山崩れ等の被害が生じた (被害は、「日本被害地震総覧」による)。

震央分布図

(1919年1月1日～2021年3月31日、  
深さ50～300km、 $M \geq 5.5$ )  
2021年3月以降の地震を赤く表示



左図領域のM-T図

